

湯沢中学校生徒海外派遣事業 アンケート結果

平成 16 年度～平成 19 年度に海外派遣事業に参加した生徒を対象に、派遣事業及び受入事業についてアンケートを実施しました。

<アンケート回収率>

派遣	計	H16	H17	H18	H19
送付者数	51 人	14 人	13 人	10 人	14 人
有効回答者数	20 人	3 人	7 人	2 人	8 人
回収率	39%	21%	54%	20%	57%

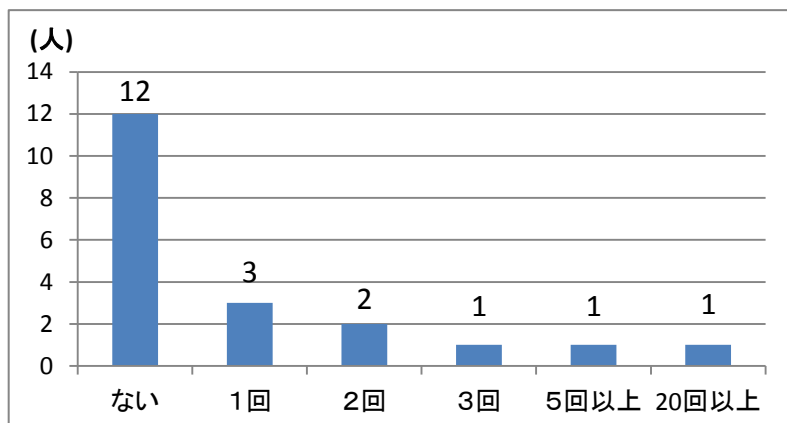
アンケートは、大学等入学後数年が経ち、卒業後の進路を本格的に考え始めるだろう 20 歳以上の方を対象に実施しました。

回収率は年によってバラつきはあるものの、平均で 40%程度であった。(一般的に 20～70%)

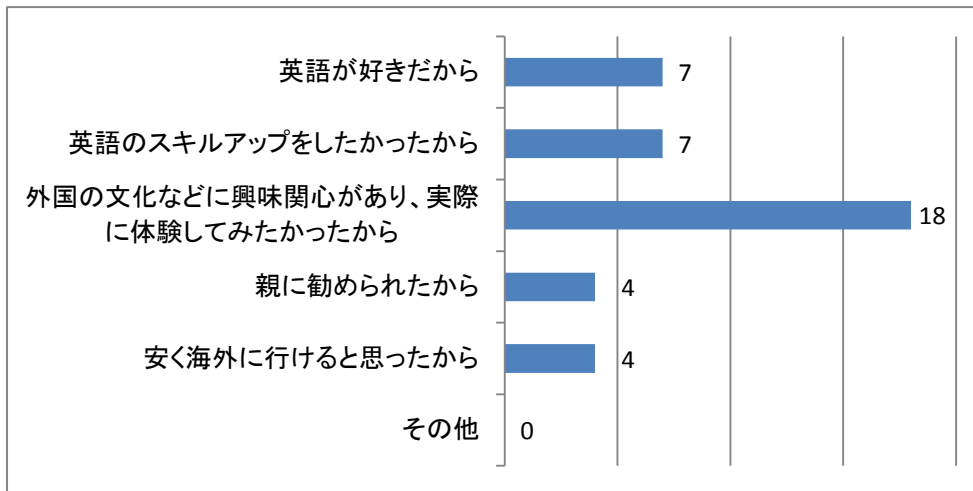
質問と結果

1. 派遣事業参加以前に海外へ行ったことがありますか？

派遣事業で初めて海外に行くという方がほとんどです。親元を離れて 2 週間も言葉の通じない国で生活をするというのは、子供たちにとってはかなりの不安があるものと想像されます。



2. 海外派遣事業に参加しようと思ったのはなぜですか？（複数回答）



派遣事業が初めての海外経験という方が多いことから、実際に肌で外国の風土や文化に触れてみたいという思いでこの事業に参加された方が多いようです。

3. 海外派遣事業の中で印象に残っていることはありますか？また、それはどのような点で印象に残っていますか？

ホストファミリー

- ・始めは何も話せず、何もわからなかったにもかかわらず、親切にしてくれた。
- ・自分の誕生日に作ってくれたケーキが、バットに入り、四角く、大きく、飾りがあまりないことに驚いた。浴室にシャワーがなく、入浴方法がわからず困った。
- ・家族の一員としてあらゆる場面で面倒を見てもらい、非常に楽しく充実していた。無論、言語の壁はあるものの、ホストファミリーからのレクチャーとフォローがあったので、コミュニケーションは比較的容易だった。
- ・小さい子どもの多い家庭だったので、英語が通じなくても心が通じた気がする。
- ・ホストファミリーがモルモン教徒で、初めは信仰の深さに驚いたが、すぐに慣れ、良い異文化体験ができた。
- ・英語を理解できなかったとき、ホストマザーが何度もゆっくりと説明してくれた。ホストシスターが日本アニメに興味があったので、会話のきっかけとなった。ホストファミリーがモルモン教徒で、聖書を見たり、教会に行ったりした。
- ・アイダホ州の祖母の家に連れて行ってってくれたこと。食生活の違いに驚いた。
- ・家の造りの違いに驚いた。夕食の内容が日本とは違った。とにかくあちこちに臭いがついていて。
- ・コミュニケーションをとるのは大変だったが、辞書やインターネットの翻訳機能を使ってくれるなど、とても親切に接してもらえたことが嬉しく、印象に残っている。
- ・ホストファミリーの方が親切だった。
- ・日本文化にとっても関心を持ってきている家族だった。
- ・現地に到着してすぐに週末だったので、土日の2日間は完全に英語漬けでした。逆に月曜からは毎日日本の友達と一緒にだったので、英語に触れる時間は少なくなりました。
- ・教会で英語の授業に参加させてくれた。キャンプをして交流を深めることができた。週末に買い物、湖、山などに出かけた。会話をしながらの食事が楽しかった。

交流プログラム

- ・楽しかった・期間中に様々なイベントを催していただき、参加することで自然と現地の風習や文化を知ることができていた。また、ホストファミリー同士の関係もあり、週末等は困ることはなかった。
- ・名所を回れて良かった。ソルトレイク湖も見たかった。
- ・マグナで初めてアイススケートを体験し、印象に残っている。
- ・アメリカの学生が話しかけてくれが多かったのがうれしかった。
- ・買い物(モール)に行ったこと(安い)！
- ・アメリカの授業に参加してみたかった。もっと長い期間ホームステイできたら良かった。
- ・ウェルカムパーティーやフェアウェルパーティーでは、ホストファミリー以外の現地の方々とも触れ合うことができて良かった。
- ・フェアウェルパーティーの日本文化の紹介を現地の方が興味深く見てくださっていた姿が印象深い。
- ・楽しかった。
- ・遊び以外にも現地の文化も学べて充実していた。
- ・みんなでプールに行ったことがとても楽しく印象に残っている。
- ・様々なイベントや観光があり、毎日が充実していた。
- ・小学校を訪問し、折り紙などをして遊んだ。ジェスチャーでも会話を楽しむことができた。
- ・大きいショッピングモールに行ったことが楽しかった。
- ・とても楽しかった。アメリカの中学生と触れ合うことができて良かった。
- ・フェアウェルパーティーが楽しかった。
- ・言葉は違うけど、ジェスチャーや雰囲気を通じ合えた。
- ・アメリカンフットボールをしたこと。日本の料理や出し物を大変喜んでくれていたこと。

その他

- ・観光が良かった(マグナ以外の地域にも行けたこと)
- ・塩湖見学で、湖が白かったこと。
- ・現地の学校での英語教育プログラムを受けて、日本の初等教育での教え方の違いを身をもって知ることができたので、その後の学習に大いに役立った。
- ・モルモン教に触れることができたのは良い経験だった。
- ・ランチを紙袋に入れて持って行っていたこと。
- ・ジュースがいかにも健康に悪そうな色をしていたこと。
- ・キリスト教や文化の違い。
- ・食事や生活様式の違いは感じたが、特に大変だと思うことはなかった。
- ・アイスクリームを食べすぎた。
- ・お菓子が甘すぎる。
- ・参加以前は宗教に対して偏見を持っていたが、モルモン教を強く、大切に信仰しているソルトレイクの方と関わって、偏見がなくなった。
- ・自分たちの文化を大切に、自分の意見を持っていてすごいと思った。
- ・時差による体調管理が難しかった。

- ・食べ物のサイズが日本と大きく違っていて驚いた。
- ・中学校が大きく、きれいで驚いた。
- ・食事の量が多かった。
- ・ホストファミリーがモルモン教だったので、教会や食事の前のあいさつなど初めてのことがたくさんあった。

4. ホームステイにあったら良いと思うプログラムや交流がありましたらご自由にお書きください。

- ・派遣事業参加者、ホストファミリーの子ども全員で宿泊するようなプログラムがあれば面白いと思う。
- ・帰国後も交流の継続を促すプログラム(グリーティングカードの交換)
- ・同年代の学生との交流がもっとあったらいい。
- ・キャンプ等・日本の料理や調味料、食材の提供。アメリカの料理教室。
- ・現地の同年代の子ども達との交流活動があると良い。現地の子どもたちが派遣事業に参加したいと思えるような活動。日本語と英語を使ったゲーム等の企画。
- ・もうすこし長く滞在したかった。
- ・BBQ、パーティーが本当に楽しかった。観光もよかった。
- ・自分に合ったホストファミリーの所へ行けるように考えた方がいいと思う。
- ・自分たちが行った時のプログラムで十分。

5. 海外派遣事業に参加して良かったことは何ですか？（複数回答）

★ 第1位 異文化に対する理解が深まった 19人

★ 第2位 □外国の文化や言語について、より興味関心を持つようになった。 14人

★ 第3位 □社交性が身についた 9人

第4位 □積極性が身についた 8人

第5位 □語学力が向上した 7人

第5位 □自立性（自律性）が身についた 7人

[第2位の質問の具体的回答]

- ・国内旅行をするのと同じように気軽に外国へ行くようになった。
- ・生活習慣の違い。
- ・正しい英語の学び方を知った気がした。
- ・ユタ州、モルモン教についてもっと知りたくなった。
- ・もっと英語を話せるようになりたいと思い、大学も国際系の学部を選択した。
- ・自分がどれだけ英語を話せなかったか気付かされた。
- ・環境や食文化、生活習慣。
- ・文化面：日本との違い、共通点、歴史、言語面：独自の言い回し等
- ・ブラックミュージック
- ・日本では上下関係がはっきりしているが、マグナでは子供から大人、全ての人が仲良く遊んでいるところが良いと思った。

6. ホームステイをして外国や語学への興味は増しましたか？

- 増した 20人
- どちらともいえない 0人
- 増していない 0人

回答者全員が外国や語学への興味が「増した」と回答！！

7. ホームステイをして、その後の進路にどのような影響がありましたか？（複数回答）

- 外国語、国際関係などを専攻する高校・大学への進学をした 11人
- 海外留学をした、又は、したい 8人
- 海外と携わる企業・機関への就職をした、又は、したい 5人
- その他 3人
 - ・アメリカの違う州にホームステイした。
 - ・大学でアメリカ、シンガポールへの語学研修に参加した。
 - ・今でも英語が好き。
- 影響はない 3人

回答者の約半数が外国語、国際関係等を専攻する高校・大学に進学しており、留学、就職についても外国に対する関心が高いことがうかがえる。

8. 中学校卒業後の国際交流（旅行、留学など）の状況をお聞かせください。

高校生・大学生の時

海外旅行

- 家族（平均2.5回）… 国（アメリカ、韓国、タイ、シンガポール）
- 個人・友人（平均2.3回）… 国（フランス3人、イギリス3人、スウェーデン、ドイツ、ボスニア、セルビア、オーストリア、インド、韓国3人、アメリカ2人）
- ホームステイ… 国（アメリカ5人、カナダ1人）
- 留学… 国（カナダ1人、イギリス1人）

現在

国

チベット、イギリス2人、ドイツ、フランス、北欧2人（フィンランド）、トルコ、アメリカ3人（ハワイ2人、アトランタ）、韓国2人、ジャマイカ、カナダ3人、東南アジア4人（インドネシア、マレーシア、シンガポール）

交流

ドイツ、世界各国（国際交流を企画・運営するサークルに所属）

9. 語学に関する検定試験を受験した経験、勉強した経験があるものはありますか？

- 英検 13人
- TOEIC 8人
- その他（フランス語、ハンゲル検定、中国語）

英語検定はほとんどの方が受験・勉強経験あり。英語以外の外国語の検定試験の勉強をしたかたもいました。

10. マグナから帰国後もホストファミリーと交流はありましたか？

11. 交流内容についてお聞かせください。

	今も交流している	帰国後すぐはあったが、今はない	一度も交流していない
	8人	10人	2人
手紙・メール・電話	回数不明、2回、 月1、1~2か月に一 回(高校生の時)、年 に2回	1回、5回、回数不明、1~2回、 10回、1回、2~3回、2回、3 年間で50回、30回	
会いに行った	1人		
会いに来た	1人		
Facebook	5人		

12. 機会があれば、マグナを再訪したいと思いますか？

- 再訪した 1人
- 再訪したい 17人
- 再訪維持したいとは思わない 0人

ほぼ全員がまたマグナを訪れたいと思っており、中には、マグナを訪れ、またホストファミリーが湯沢に会いに来てくれた方もいました。

13. 今後ホームステイをする中学生にアドバイスなどがありましたら、ご自由にお書きください。

中学生のうちに外国に行って、外国の言葉や文化に囲まれて生活することはとても良い経験になるし、大きな自信になると思います。そして何よりも楽しいです！少しでも外国やホームステイに興味があるなら、この機会を活かすことをお勧めします。

貴重な機会なので、できるだけ多くの人と関わり、たくさん会話をしてきてほしい。

実際に海外に行き日本とは違った文化に触れることで、視野が広がり、価値観も変わると思う。

英会話のトレーニングをしておけばしておくだけ、行ったときに楽になる。

英語に自信がなくても積極的に参加するべき！

英語力に自信がない人もいますが、心配しないでください。それよりも、伝えたい、学びたいという強い思い、又そのことを行動に移す積極性が何より大切だと思います。何事野も興味を持ち、自ら学ぶ姿勢を大切にしてください。努力したことは結果となり表れると思います。

”違う人間”だと思われないこと。ホームステイさせて頂いているといことを忘れない。

意欲的に取り組み、スキルアップを目指してほしい。

14. その他にご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・今で十分良いプログラムだと思う。
- ・事前語学勉強があるといい。
- ・派遣事業参加者、経験者がボランティア等で今後の事業に関われる機会を設けていただけると嬉しいです。
- ・今、大学生になって外国でのホームステイを中学生で経験したことにすごく意味があったと思っています。もし、高校生や大学生の時に行っていたなら、かかった費用のことを考え、『せっかくこれだけのお金を払っていくのだから、何か経験してこなきゃ、英語力を向上させなきゃ』などと、自分自身にプレッシャーをかけることになっていたと思います。しかし、当時中学生の私はそんなことを全く考えず初めて訪れる国のすべてに感動し、驚き、いろいろなことを感じ、触れることができました。これは中学生の勢いと大胆さがあったからこそだと思っています。マグナでのホームステイの経験は今でも私の大きな自信になっています。これからもこの事業を是非続けてほしいです。ありがとうございました。
- ・自分がホームステイをした家族が湯沢にホームステイをするかもしれないので、その時は是非受け入れたい。